

調査結果の概要

I 農林業経営体

平成22年2月1日現在の農林業経営体数は、5,064経営体となっている。このうち、農業経営体は4,717経営体、また、農業経営体のうち家族経営は4,586経営体となっている。林業経営体は892経営体となっている。(表-1)

表-1 農林業経営体

単位:経営体

区分	農林業 経営体	農業 経営体		林業 経営体
		家族経営		
鶴岡地域	1,799	1,696	1,643	221
藤島地域	749	744	719	14
羽黒地域	824	817	804	12
櫛引地域	679	679	663	6
朝日地域	653	444	436	495
温海地域	360	337	321	144
市全域	5,064	4,717	4,586	892

II 総農家

1 総農家、販売農家、自給的農家

平成22年2月1日現在の総農家は、5,651戸となり前回平成17年の調査に比べ777戸(12.1%)減少した。このうち販売農家は4,538戸(総農家に占める割合80.3%)で、前回に比べ906戸(16.6%)減少し、自給的農家は1,113戸(同19.7%)で、前回に比べ129戸(13.1%)増加している。(表-2)

表-2 総農家

単位:戸

区分		総農家数	販売農家数	自給的農家
鶴岡地域	平成17年	2,275	1,993	282
	22年	2,004	1,635	369
藤島地域	平成17年	990	892	98
	22年	819	717	102
羽黒地域	平成17年	1,029	902	127
	22年	948	793	155
櫛引地域	平成17年	883	729	154
	22年	805	646	159
朝日地域	平成17年	639	532	107
	22年	564	426	138
温海地域	平成17年	612	396	216
	22年	511	321	190
市全域	平成17年	6,428	5,444	984
	22年	5,651	4,538	1,113

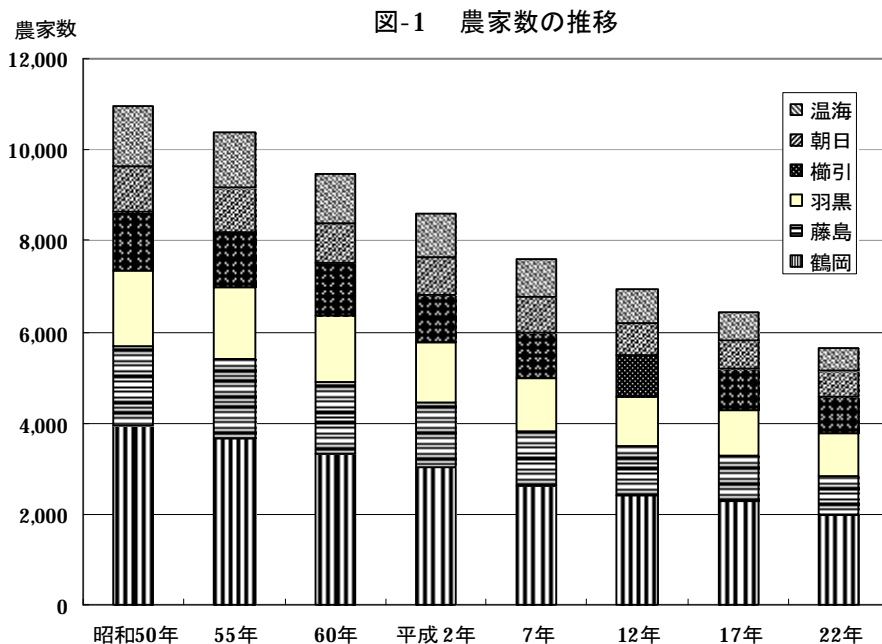


表-3 農家数の推移 総農家数

単位:戸、%

区分	鶴岡地域		藤島地域		羽黒地域		櫛引地域	
	農家数	対前回増減率(%)	農家数	対前回増減率(%)	農家数	対前回増減率(%)	農家数	対前回増減率(%)
昭和50年	3,942	△ 7.4	1,757	△ 6.8	1,630	△ 6.7	1,289	△ 2.2
55年	3,648	△ 7.5	1,736	△ 1.2	1,576	△ 3.3	1,217	△ 5.6
60年	3,321	△ 9.0	1,575	△ 9.3	1,457	△ 7.6	1,145	△ 5.9
平成 2年	3,050	△ 8.2	1,395	△ 11.4	1,319	△ 9.5	1,055	△ 7.9
7年	2,626	△ 13.9	1,205	△ 13.6	1,167	△ 11.5	994	△ 5.8
12年	2,396	△ 8.8	1,081	△ 10.3	1,073	△ 8.1	933	△ 6.1
17年	2,275	△ 5.1	990	△ 8.4	1,029	△ 4.1	883	△ 5.4
22年	2,004	△ 11.9	819	△ 17.3	948	△ 7.9	805	△ 8.8

区分	朝日地域		温海地域		鶴岡市全域		山形県全域	
	農家数	対前回増減率(%)	農家数	対前回増減率(%)	農家数	対前回増減率(%)	農家数	対前回増減率(%)
昭和50年	1,033	△ 6.1	1,319	△ 6.7	10,970	△ 6.4	106,353	△ 5.3
55年	983	△ 4.8	1,238	△ 6.1	10,398	△ 5.2	100,597	△ 5.4
60年	894	△ 9.1	1,091	△ 11.9	9,483	△ 8.8	92,776	△ 7.8
平成 2年	803	△ 10.2	987	△ 9.5	8,609	△ 9.2	83,999	△ 9.5
7年	764	△ 4.9	858	△ 13.1	7,614	△ 11.6	75,090	△ 10.6
12年	701	△ 8.2	760	△ 11.4	6,944	△ 8.8	67,572	△ 10.0
17年	639	△ 8.8	612	△ 19.5	6,428	△ 7.4	61,567	△ 8.7
22年	564	△ 11.7	511	△ 16.5	5,651	△ 12.1	53,477	△ 13.1

昭和50年から平成22年までの総農家数の推移を各地域別で見たとき、いずれの地域でも減少しているが、とりわけ藤島地域の減少率(△53.4%)と温海地域の減少率(△61.3%)は、鶴岡市全域(△48.5%)、山形県全域(△49.7%)の数値を上回り顕著となっている。(表-3 図-1)

表-4 地区別農家数 総農家

単位:戸

区分	農家数			対前回増減率(%)		構成比(%)
	平成12年	平成17年	平成22年	平成17年	平成22年	平成22年
鶴岡市全域	6,944	6,428	5,651	△ 7.4	△ 12.1	100.0
鶴岡地域	2,396	2,275	2,004	△ 5.1	△ 11.9	35.5
鶴岡	191	188	162	△ 1.6	▲ 13.8	2.9
齊 2-1	176	170	154	△ 3.4	△ 9.4	2.7
黄 金	254	222	201	▲ 12.6	△ 9.5	3.6
湯 田 川	46	63	55	37.0	▲ 12.7	1.0
大 泉	327	317	278	△ 3.1	▲ 12.3	4.9
京 田	172	162	148	△ 5.8	△ 8.6	2.6
栄	141	134	133	△ 5.0	△ 0.7	2.4
田 川	123	106	94	▲ 13.8	△ 11.3	1.7
上 郷	236	224	180	△ 5.1	▲ 19.6	3.2
豊 浦	107	99	85	▲ 7.5	▲ 14.1	1.5
加 茂	8	5	5	▲ 37.5	0.0	0.1
大 山	207	192	174	△ 7.2	△ 9.4	3.1
西 郷	408	393	335	△ 3.7	▲ 14.8	5.9

※市全域の減少率を上回る地域、地区を▲で表示している。

単位: 戸

区分	農 家 数			対前回増減率(%)		構成比(%)
	平成12年	平成17年	平成22年	平成17年	平成22年	平成22年
藤島地域	1,081	990	819	▲ 8.4	▲ 17.3	14.5
藤 島	241	225	169	△ 6.6	▲ 24.9	3.0
東 栄	318	301	259	△ 5.3	▲ 14.0	4.6
八 栄 島	105	93	73	▲ 11.4	▲ 21.5	1.3
長 沼	156	133	118	▲ 14.7	△ 11.3	2.1
渡 前	261	238	200	▲ 8.8	▲ 16.0	3.5
羽黒地域	1,073	1,029	948	△ 4.1	△ 7.9	16.8
広 瀬	432	416	388	△ 3.7	△ 6.7	6.9
泉	555	536	491	△ 3.4	△ 8.4	8.7
手 向	86	77	69	▲ 10.5	△ 10.4	1.2
櫛引地域	933	883	805	△ 5.4	△ 8.8	14.2
山 添	447	428	388	△ 4.3	△ 9.3	6.9
齊 2-2	24	20	20	▲ 16.7	0.0	0.4
黒 川	462	435	397	△ 5.8	△ 8.7	7.0
朝日地域	701	639	564	▲ 8.8	△ 11.7	10.0
本 郷	318	303	272	△ 4.7	△ 10.2	4.8
大 泉	138	114	100	▲ 17.4	▲ 12.3	1.8
東	245	222	192	▲ 9.4	▲ 13.5	3.4
温海地域	760	612	511	▲ 19.5	▲ 16.5	9.0
温 海	81	70	56	▲ 13.6	▲ 20.0	1.0
念 珠 関	287	222	187	▲ 22.6	▲ 15.8	3.3
福 栄	269	208	177	▲ 22.7	▲ 14.9	3.1
山 戸	123	112	91	▲ 8.9	▲ 18.8	1.6

※市全域の減少率を上回る地域、地区を▲で表示している。

平成12年から22年までの各地区別の農家数推移を見てみた場合、市全域の18.6%の減少率に対して、鶴岡地域の加茂地区(△37.5%)、温海地域の念珠関地区(△34.8%)、福栄地区(△34.2%)の減少が顕著となっている。(表-4)

2 総農家、販売農家経営耕地面積

総農家の経営耕地面積は、1,648,041a であり、平成17年に比べ1.3%増加した。

地域別では、藤島地域(4.9%)、羽黒地域(3.5%)が増加しており、温海地域(△14.6%)、朝日地域(△2.9%)は減少している。

農家1戸あたりの経営耕地面積は、総農家では354.6aで、平成17年に比べ101.6a増加している。(表-5)

一方販売農家の経営耕地面積は1,436,021aであり、平成17年に比べ10.8%減少した。

地域別では藤島地域(△10.3%)、朝日地域(△18.7%)と大幅に減少している。

表-5 経営耕地面積 単位:a

区分		総農家	販売農家
鶴岡地域	平成17年	630,038	625,450
	22年	x	x
藤島地域	平成17年	337,614	335,982
	22年	354,182	301,245
羽黒地域	平成17年	316,757	314,723
	22年	327,705	308,590
櫛引地域	平成17年	199,508	196,780
	22年	x	x
朝日地域	平成17年	90,763	88,850
	22年	88,165	72,247
温海地域	平成17年	52,020	47,967
	22年	44,415	44,295
市 全 域	平成17年	1,626,700	1,609,752
	22年	1,648,041	1,436,021

Ⅲ 農業経営体

1 農業経営の特徴

(1) 組織形態別経営体数

農業経営体 4,717 経営体のうち、法人化している経営体は 50 経営体で全体の 1.1%、法人化していない経営体は 4,667 経営体(同 98.9%)、また、そのうち個人経営体は 4,583 経営体(同 97.2%)となっている。(表-6)

表-6 組織形態別経営体数

単位:経営体

区分	計	法人化している					地方公共団体・財産区	法人化していない	
		小計	農事組合法人	会社	各種団体	その他法人		個人経営体	
鶴岡地域	1,696	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島地域	744	16	6	9	1	-	-	728	719
羽黒地域	817	8	2	4	1	1	-	809	804
櫛引地域	679	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日地域	444	1	-	-	1	-	-	443	436
温海地域	337	1	-	1	-	-	-	336	321
市全域	4,717	50	12	32	5	1	-	4,667	4,583

(2) 経営耕地面積規模別経営体数

平成 2 年から平成 22 年までの経営耕地面積規模別農業経営体数(平成 12 年以前は農家総数)をみると、実数ではいずれの階層でも減少しているものの、構成比では 0.5ha 未満の階層では減少が顕著であるが、3.0ha 以上の階層は増加している。(表-7)

表-7 経営耕地規模別農家数の推移 農業経営体(総数)

単位:経営体、%

区分	総数	例外規定	0.5ha	0.5	1.0	2.0	3.0ha	
			未満	~1.0	~2.0	~3.0	以上	
鶴岡地域	平成 2年	3,050	11	551	399	573	504	1,012
	7年	2,626	8	369	323	479	436	1,011
	12年	2,396	5	331	281	450	381	948
	17年	2,030	...	132	250	381	333	934
	22年	1,696	x	x	x	x	x	x
藤島地域	平成 2年	1,395	2	180	130	246	247	590
	7年	1,205	2	136	98	208	213	548
	12年	1,081	-	109	83	184	194	511
	17年	915	...	48	56	150	162	499
	22年	744	5	20	47	108	148	416
羽黒地域	平成 2年	1,319	2	204	152	232	253	476
	7年	1,167	2	139	132	202	233	459
	12年	1,073	1	142	118	196	185	431
	17年	922	...	64	108	180	160	410
	22年	817	6	46	90	143	122	410
櫛引地域	平成 2年	1,055	3	198	126	249	245	234
	7年	994	-	209	126	222	191	246
	12年	933	1	196	126	190	182	238
	17年	758	...	76	122	165	158	237
	22年	679	x	x	x	x	x	x
朝日地域	平成 2年	803	-	132	185	278	137	71
	7年	764	-	160	173	260	107	64
	12年	701	2	154	164	216	101	64
	17年	539	...	76	127	192	82	62
	22年	444	1	79	112	137	47	68

単位：経営体、%

区 分	総 数	例外規定	0.5ha	0.5	1.0	2.0	3.0ha	
			未 満	～1.0	～2.0	～3.0	以 上	
温 海 地 域	平成 2年	987	2	421	264	216	59	25
	7年	858	1	383	209	190	57	18
	12年	760	1	352	199	146	42	20
	17年	413	…	112	140	112	24	25
	22年	337	17	53	119	94	24	30
鶴 岡 市 全 域	平成 2年	8,609	20	1,686	1,256	1,794	1,445	2,408
	7年	7,614	13	1,396	1,061	1,561	1,237	2,346
	12年	6,944	10	1,284	971	1,382	1,085	2,212
	17年	5,577	…	508	803	1,180	919	2,167
	22年	4,717	70	358	716	955	722	1,896
構 成 比 全 域 %	平成 2年	100.0	0.2	19.6	14.6	20.8	16.8	28.0
	7年	100.0	0.2	18.3	13.9	20.5	16.2	30.8
	12年	100.0	0.1	18.5	14.0	19.9	15.6	31.9
	17年	100.0	…	9.1	14.4	21.2	16.5	38.9
	22年	100.0	1.5	7.6	15.2	20.2	15.3	40.2

※平成2年～平成12年は、総農家の数値。平成22年の例外数値は経営耕地なし

(3) 農産物販売金額規模別経営体数(家族経営)

表-8 農産物販売金額規模別農家数 農業経営体(家族経営)

単位：経営体、%

区 分	総 数	販売なし	100万円	100	300	500	700万円	
			未 満	～300	～500	～700	以 上	
鶴 岡 地 域	平成 2年	3,050	141	632	708	496	429	644
	7年	2,626	68	413	539	393	369	844
	12年	2,187	13	402	645	403	302	422
	17年	1,996	28	408	607	340	203	410
	22年	1,643	x	x	x	x	x	x
藤 島 地 域	平成 2年	1,395	47	198	282	270	276	322
	7年	1,205	24	184	238	210	193	356
	12年	1,014	3	140	316	224	159	172
	17年	894	7	124	327	200	94	142
	22年	719	5	81	259	164	85	125
羽 黒 地 域	平成 2年	1,319	70	254	340	252	207	196
	7年	1,167	19	239	272	243	168	226
	12年	981	4	213	329	208	107	120
	17年	910	15	214	324	166	75	116
	22年	804	18	171	288	141	75	111
櫛 引 地 域	平成 2年	1,055	43	235	326	231	127	93
	7年	994	44	274	247	192	116	121
	12年	799	11	195	292	152	66	83
	17年	752	22	191	270	120	64	85
	22年	663	x	x	x	x	x	x
朝 日 地 域	平成 2年	803	75	279	339	69	26	15
	7年	764	92	254	289	83	32	14
	12年	604	36	243	266	34	16	9
	17年	537	54	227	199	33	12	12
	22年	436	46	226	115	26	13	10

単位：経営体、%

区 分		総 数	販売なし	100万円 未満	100 ～300	300 ～500	500 ～700	700万円 以上
温 海 地 域	平成2年	987	214	481	212	33	11	36
	7年	858	182	438	172	32	9	25
	12年	553	53	338	118	18	5	21
	17年	397	40	254	64	15	7	17
	22年	321	21	200	65	11	11	13
鶴 岡 市 全 域	平成2年	8,609	590	2,079	2,207	1,351	1,076	1,306
	7年	7,614	429	1,802	1,757	1,153	887	1,586
	12年	6,138	120	1,531	1,966	1,039	655	827
	17年	5,486	166	1,418	1,791	874	455	782
	22年	4,586	112	1,175	1,468	709	420	702
構 成 比 全 域 %	平成2年	100.0	6.9	24.1	25.6	15.7	12.5	15.2
	7年	100.0	5.6	23.7	23.1	15.1	11.6	20.8
	12年	100.0	2.0	24.9	32.0	16.9	10.7	13.5
	17年	100.0	3.0	25.8	32.6	15.9	8.3	14.3
	22年	100.0	2.4	25.6	32.0	15.5	9.2	15.3

※平成2年～平成7年は、総農家の数値、平成12年は販売農家の数値

(4) 農産物販売金額1位の主な部門別経営体数(家族経営)

農業経営体(家族経営)のうち、農産物の販売があった4,474経営体の販売金額第1位の部門の経営体数をみると、平成17年と比べ露地野菜、施設野菜、果樹類で増加し、稲作、花き・花木、酪農、肉用牛、養豚が減少している。

構成比で比べた場合でも、露地野菜(4.9%から7.9%へ)、果樹類(4.9%から7.5%へ)で増加し、稲作(82.9%から76.2%へ)で減少している。(表-9)

表-9 農産物販売金額第1位部門別経営体数 農業経営体(家族経営)

単位：経営体

区 分	計	稲作	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	酪農	肉用牛	養豚	
鶴 岡	平成17年	1,968	1,547	191	118	24	47	2	8	9
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤 島	平成17年	887	832	3	3	20	3	5	10	5
	22年	714	672	2	2	20	2	3	6	3
羽 黒	平成17年	895	757	20	1	64	5	2	7	18
	22年	786	664	12	2	71	3	1	9	15
櫛 引	平成17年	730	552	17	8	122	2	-	2	5
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝 日	平成17年	483	411	17	2	30	1	-	6	-
	22年	390	277	25	3	51	-	-	4	-
温 海	平成17年	357	310	15	-	-	2	-	13	6
	22年	300	260	13	1	-	3	-	8	5
全 域	平成17年	5,320	4,409	263	132	260	60	9	46	43
	22年	4,474	3,411	355	161	336	57	5	36	30

(5) 農業経営組織別経営体数(家族経営)

農業経営体(家族経営)のうち、農産物の販売があった経営体を農業経営組織別にみると、単一経営(主位部門の販売金額が80%以上の経営体)が平成17年に比べ817経営体(21.2%)、複合経営(主位部門の販売金額が60%未満の経営体)が99経営体(22.8%)減少し、準単一複合経営(主位部門の販売金額が60%以上80%未満の経営体)が70経営体(6.7%)増加している。

構成比で比べた場合では、単一経営が4.6ポイント、複合経営が0.7ポイント減少し、準単一複合経営が5.3ポイント増加している。(表-10)

表-10 農業経営状況 農業経営体(家族経営)

単位:経営体、%

区 分		実数		増 減 率	構成比	
		平成17年	平成22年		平成17年	平成22年
鶴岡地域	販売のあった経営体数計	1,968	x	x	100.0	x
	単 一 経 営	1,236	x	x	62.8	x
	準 単 一 複 合 経 営	435	x	x	22.1	x
	複 合 経 営	297	x	x	15.1	x
藤島地域	販売のあった経営体数計	887	714	△ 19.5	100.0	100.0
	単 一 経 営	790	617	△ 21.9	89.1	86.4
	準 単 一 複 合 経 営	86	85	△ 1.2	9.7	11.9
	複 合 経 営	11	12	9.1	1.2	1.7
羽黒地域	販売のあった経営体数計	895	786	△ 12.2	100.0	100.0
	単 一 経 営	648	512	△ 21.0	72.4	65.1
	準 単 一 複 合 経 営	210	239	13.8	23.5	30.4
	複 合 経 営	37	35	△ 5.4	4.1	4.5
櫛引地域	販売のあった経営体数計	730	x	x	100.0	x
	単 一 経 営	459	x	x	62.9	x
	準 単 一 複 合 経 営	201	x	x	27.5	x
	複 合 経 営	70	x	x	9.6	x
朝日地域	販売のあった経営体数計	483	390	△ 19.3	100.0	100.0
	単 一 経 営	384	307	△ 20.1	79.5	78.7
	準 単 一 複 合 経 営	82	69	△ 15.9	17.0	17.7
	複 合 経 営	17	14	△ 17.6	3.5	3.6
温海地域	販売のあった経営体数計	357	300	△ 16.0	100.0	100.0
	単 一 経 営	330	255	△ 22.7	92.4	85.0
	準 単 一 複 合 経 営	24	33	37.5	6.7	11.0
	複 合 経 営	3	12	300.0	0.8	4.0
市 全 域	販売のあった経営体数計	5,320	4,474	△ 15.9	100.0	100.0
	単 一 経 営	3,847	3,030	△ 21.2	72.3	67.7
	準 単 一 複 合 経 営	1,038	1,108	6.7	19.5	24.8
	複 合 経 営	435	336	△ 22.8	8.2	7.5

2 土地

(1) 耕地種類別経営耕地面積

農業経営体(家族経営)の経営耕地面積は1,436,986aで平成17年に比べ10.8%減少した。耕地種類別にみると、畑が92,081aで前回より0.8%増加したものの、田が1,282,879aで前回より11.7%、樹園地が59,026aで前回より7.2%それぞれ減少した。

1 農家あたりの経営耕地面積は、313.8aとなり平成17年より20.2a増加している。(表-11)

表-11 経営耕地面積の推移 農業経営体(家族経営)

単位:a、%

区 分		総面積	田	畑	樹園地	1農家あたり 耕地面積
鶴岡地域	平成 2年	688,956	631,444	46,104	11,408	225.9
	7年	684,414	628,687	45,955	9,772	260.6
	12年	646,898	595,103	44,408	7,387	270.0
	17年	625,514	577,699	41,065	6,750	313.4
	22年	x	x	x	x	x
藤島地域	平成 2年	374,606	349,047	16,996	8,563	268.5
	7年	365,620	340,657	16,459	8,504	303.4
	12年	355,126	332,982	14,007	8,137	328.5
	17年	336,026	317,460	10,809	7,757	375.9
	22年	301,289	285,929	10,046	5,314	419.0

単位：a、%

区 分		総面積	田	畑	樹園地	1農家あたり 耕地面積
羽 黒 地 域	平成 2年	330,627	282,328	26,287	22,012	250.7
	7年	328,058	281,342	24,236	22,480	281.1
	12年	320,149	274,998	23,517	21,634	298.4
	17年	314,854	272,752	22,352	19,750	346.0
	22年	308,820	266,676	23,872	18,272	384.1
櫛 引 地 域	平成 2年	209,055	174,142	12,742	22,171	198.2
	7年	204,311	167,168	13,722	23,421	205.5
	12年	200,824	163,699	12,951	24,174	215.2
	17年	197,216	162,930	10,946	23,340	262.3
	22年	x	x	x	x	x
朝 日 地 域	平成 2年	121,310	102,556	9,346	9,408	151.1
	7年	108,179	93,561	6,465	8,153	141.6
	12年	101,073	88,558	6,563	5,952	144.2
	17年	88,941	79,163	3,991	5,787	165.6
	22年	72,413	62,625	4,060	5,728	166.1
温 海 地 域	平成 2年	84,451	73,915	7,751	2,785	85.6
	7年	72,935	66,768	4,413	1,754	85.0
	12年	63,487	58,871	3,954	662	83.5
	17年	47,967	45,515	2,198	254	120.8
	22年	44,295	41,228	2,746	321	138.9
市 全 域	平成 2年	1,809,005	1,613,432	119,226	76,347	210.1
	7年	1,763,517	1,578,183	111,250	74,084	231.6
	12年	1,687,557	1,514,211	105,400	67,946	243.0
	17年	1,610,518	1,455,519	91,361	63,638	293.6
	22年	1,436,986	1,285,879	92,081	59,026	313.8
全 増 減 対 率 前 回	平成 7年	△ 2.5	△ 2.2	△ 6.7	△ 3.0	10.2
	12年	△ 4.3	△ 4.1	△ 5.3	△ 8.3	4.9
	17年	△ 4.6	△ 3.9	△ 13.3	△ 6.3	20.8
	22年	△ 10.8	△ 11.7	0.8	△ 7.2	6.9

※平成2年～平成12年は農家総数の数値

(2) 借入耕地(家族経営)

農業経営体(家族経営)の借入耕地面積は339,650aで、平成17年に比べ33,060a増加している。一方、借入した実経営体数は、1,847経営体で平成17年に比べ172経営体減少しており1経営体あたりの借入耕地面積は増加している。(表-12)

表-12 借入耕地のある経営体数、借入耕地面積 農業経営体(家族経営)

単位：経営体、a

区 分		計		田		畑(樹園地除く)		樹園地	
		実経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
鶴 岡	平成17年	783	107,658	711	102,979	150	4,534	13	145
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x
藤 島	平成17年	387	79,642	357	74,346	27	2,529	41	2,767
	22年	348	86,899	329	82,821	28	2,104	29	1,974
羽 黒	平成17年	331	55,888	299	50,102	55	4,266	39	1,520
	22年	314	65,556	290	59,506	51	5,079	32	971
櫛 引	平成17年	263	35,682	239	33,608	25	1,514	29	560
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x
朝 日	平成17年	143	16,148	135	15,871	9	127	7	150
	22年	109	15,915	101	15,622	4	55	9	238
温 海	平成17年	112	11,572	102	11,376	14	x	1	x
	22年	110	12,530	104	12,159	15	351	1	20
全 域	平成17年	2,019	306,590	1,843	288,282	280	x	130	x
	22年	1,847	339,650	1,652	320,806	300	14,532	131	4,312

(3) 貸付耕地(家族経営)

農業経営体(家族経営)の貸付耕地面積は 142,464a で平成 17 年に比べ 77,279a 増加している。
貸付実経営体数も 1,164 経営体で平成 17 年に比べ 359 経営体増加している。(表-13)

表-13 貸付耕地のある経営体数、貸付耕地面積 農業経営体(家族経営) 単位:経営体、a

区 分		計		田		畑(樹園地除く)		樹園地	
		実経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
鶴岡	平成17年	264	20,028	190	17,810	92	x	1	x
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	平成17年	155	13,296	130	12,375	30	903	3	18
	22年	240	19,228	218	18,266	25	952	1	10
羽黒	平成17年	118	12,949	92	10,741	27	1,854	10	354
	22年	139	14,311	99	12,315	41	1,453	12	543
櫛引	平成17年	148	12,539	135	11,392	10	1,007	10	140
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成17年	68	4,122	63	3,794	5	253	3	75
	22年	108	11,127	103	10,899	7	148	3	80
温海	平成17年	52	2,251	42	2,160	12	91	-	-
	22年	34	2,120	31	1,941	4	59	1	120
全域	平成17年	805	65,185	652	58,272	176	x	27	x
	22年	1,164	142,464	1,020	136,403	174	4,996	34	1,065

(4) 耕作放棄地(家族経営)

農業経営体(家族経営)の耕作放棄地面積は 22,959a で平成 17 年に比べ 2,777a 減少している。
実経営体数も 676 経営体で平成 17 年に比べ 211 経営体減少している。(表-14)

表-14 耕作放棄地のある経営体数、耕作放棄地面積 農業経営体(家族経営) 単位:経営体、a

区 分		計		田		畑(樹園地除く)		樹園地	
		実経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
鶴岡	平成17年	240	6,171	160	4,458	87	1,526	10	187
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	平成17年	99	2,323	41	874	60	1,235	11	214
	22年	78	2,256	28	695	47	1,367	9	194
羽黒	平成17年	155	5,635	97	3,610	63	1,403	23	622
	22年	122	4,557	74	2,954	41	850	29	753
櫛引	平成17年	97	3,291	45	1,671	31	1,042	35	578
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成17年	111	3,426	97	3,086	21	x	4	x
	22年	72	2,035	50	1,659	21	299	6	77
温海	平成17年	185	4,890	161	4,321	36	x	2	x
	22年	146	5,358	132	4,771	35	577	1	10
全域	平成17年	887	25,736	601	18,020	298	x	85	x
	22年	676	22,959	413	14,746	260	6,276	81	1,937

(5) 過去 1 年間に施設園芸に使用したハウス・ガラス室(家族経営)

農業経営体(家族経営)のうち過去 1 年間に施設園芸に使用したハウス・ガラス室がある経営体は 781 経営体で、前回に比べ 56 経営体減少している。ハウス・ガラス室の面積は、12,861a で前回に比べ 34a 減少している。1 経営体あたりの面積も 1.1a 増加している。(表-15)

表-15 過去1年間に施設園芸に使用したハウス・ガラス室の経営体数
農業経営体(家族経営) 単位:経営体、a

区分		経営体数	面積	1経営体あたり面積
鶴岡	平成17年	540	10,547	20
	22年	x	x	x
藤島	平成17年	110	923	8
	22年	112	861	8
羽黒	平成17年	64	450	7
	22年	84	1,195	14
櫛引	平成17年	88	820	9
	22年	x	x	x
朝日	平成17年	22	85	4
	22年	24	109	5
温海	平成17年	13	70	5
	22年	16	71	4
全域	平成17年	837	12,895	15
	22年	781	12,861	16

3 農作物

(1) 販売目的で栽培した作物の類別作付(栽培)経営体数

表-16 販売目的で作付(栽培)した作物の類別作付(栽培)経営体数 農業経営体(総数) 単位:経営体、%

区分	作付実 経営体数	類別作付(栽培)経営体									
		稲	麦類	雑穀	いも類	豆類	工芸 農作物	野菜類	花き類 ・花木	その他 の作物	
鶴岡	平成17年	1,972	1,897	1	73	176	523	10	1,229	191	24
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	平成17年	880	868	3	20	50	583	7	216	36	18
	22年	715	707	2	22	30	321	2	167	27	21
羽黒	平成17年	857	829	-	16	54	396	28	304	24	22
	22年	745	718	1	135	24	271	21	318	21	26
櫛引	平成17年	668	629	11	33	10	110	19	241	37	4
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成17年	480	447	-	72	22	36	1	98	16	15
	22年	361	297	-	69	9	22	7	102	9	19
温海	平成17年	360	346	-	10	3	3	2	60	8	2
	22年	296	288	-	1	7	7	-	72	9	4
市 全域	平成17年	5,217	5,016	15	224	315	1,651	67	2,148	312	85
	22年	4,307	3,837	26	325	103	1,011	51	1,881	245	98
	増減率%	-17.4	-23.5	73.3	45.1	-67.3	-38.8	-23.9	-12.4	-21.5	15.3

区分	別掲 えだまめ	別掲 メロン	別掲 かき	
鶴岡	平成17年	531	272	170
	22年	x	x	x
藤島	平成17年	30	15	160
	22年	54	6	131
羽黒	平成17年	38	15	466
	22年	98	9	415
櫛引	平成17年	93	25	434
	22年	x	x	x
朝日	平成17年	2	3	107
	22年	21	-	79
温海	平成17年	1	1	-
	22年	4	1	-
市 全域	平成17年	695	331	1,337
	22年	987	269	1,142
	増減率%	42.0	-18.7	-14.6

農業経営体(総数)について、販売目的で栽培した作物の類別作付(栽培)経営体数は、麦類、豆類、工芸農作物、野菜類、花き類・花木、種苗・苗木類が増加、稲、雑穀、いも類等が減少している。

(表-16)

※平成17年のメロン、かきは農業経営体(家族経営)の数値

(2) 販売目的で作付(栽培)した作物の類別作付(栽培)面積

農業経営体(総数)について、販売目的で栽培した作物の類別作付(栽培)面積をみると、麦類、雑穀、豆類、野菜類、花き類・花木が増加し、稲、雑穀、いも類、工芸農作物が減少している。(表-17)

表-17 販売目的で作付(栽培)した作物の類別作付(栽培)面積 農業経営体(総数)

単位: a、%

区 分	作付面積	類別作付(栽培)面積									
		稲	麦類	雑穀	いも類	豆類	工 芸 農作物	野菜類	花き類 ・花木	その他 の作物	
鶴岡	平成17年	568,540	438,178	x	3,175	460	31,254	x	89,761	4,018	730
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	平成17年	318,820	251,614	x	429	1,490	52,535	230	11,006	x	559
	22年	x	249,847	x	x	1,556	58,234	x	11,808	x	x
羽黒	平成17年	235,686	191,815	-	1,206	235	24,663	1,697	14,259	292	1,347
	22年	x	5,756	x	9,906	106	22,059	x	15,156	x	x
櫛引	平成17年	143,922	123,787	765	2,007	70	5,979	1,159	9,004	493	56
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成17年	62,721	56,620	-	2,805	39	233	x	2,224	x	675
	22年	x	56,766	-	2,970	x	x	x	3,804	x	x
温海	平成17年	35,075	33,391	-	382	4	22	x	1,145	70	x
	22年	x	28,132	-	x	39	x	-	1,701	x	x
市 全 域	平成17年	1,364,764	1,095,405	933	10,004	2,298	114,686	3,587	127,399	5,748	x
	22年	1,377,704	1,083,414	1,966	19,893	1,863	125,031	2,850	132,505	5,895	4,287
	増減率%	0.9	△ 1.1	110.7	98.9	△ 18.9	9.0	△ 20.5	4.0	2.6	x

(3) 家畜(家族経営)

表-18 家畜飼養の推移 農業経営体(家族経営)

単位: 経営体、頭、羽、%

区 分		乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー	
		農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	羽数	農家数	羽数
鶴岡	平成17年	2	x	27	327	9	6,523	5	65,200	2	x
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	平成17年	8	101	18	901	6	2,405	9	4,565	1	x
	22年	7	x	14	x	5	x	6	x	2	x
羽黒	平成17年	2	x	18	450	19	8,349	1	x	1	x
	22年	3	x	18	x	16	9,338	1	x	-	-
櫛引	平成17年	-	-	3	108	5	2,903	3	50	2	x
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日	平成17年	-	-	16	121	-	-	1	x	-	-
	22年	-	-	11	x	-	-	-	-	-	-
温海	平成17年	-	-	17	455	6	6,623	1	x	-	-
	22年	-	-	12	x	5	x	1	x	-	-
全 域	平成17年	12	181	99	2,362	45	26,803	20	93,075	6	264,600
	22年	13	176	79	1,921	33	21,405	11	171,071	6	337,100
	増減率%	8.3	△ 2.8	△ 20.2	△ 18.7	△ 26.7	△ 20.1	△ 45.0	83.8	0.0	27.4
1戸あた り頭羽数	平成17年	...	15	...	24	...	596	...	4,654	...	44,100
	22年	...	14	...	24	...	649	...	15,552	...	56,183

4 農作業の受委託

(1) 水稲作作業を委託した経営体数(家族経営)

表-19 水稲作作業を委託した経営体数 農業経営体(家族経営)

単位: 戸、%

区分	水稲作付 経営体数	全作業を 委託した 経営体数	作業別に委託した経営体数								
			実経営体数	育苗	耕起・ 代かき	田植	防除	稲刈り・ 脱穀	乾燥・調整		
鶴岡 地域	実数	平成17年	1,888	84	1,462	139	115	181	300	333	1,381
		22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島 地域	割合	平成17年	100.0	4.4	77.4	7.4	6.1	9.6	15.9	17.6	73.1
		22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島 地域	実数	平成17年	861	28	331	53	49	68	205	194	204
		22年	465	19	446	43	22	51	366	120	119
藤島 地域	割合	平成17年	100.0	3.3	38.4	6.2	5.7	7.9	23.8	22.5	23.7
		22年	100.0	4.1	95.9	9.2	4.7	11.0	78.7	25.8	25.6
羽黒 地域	実数	平成17年	827	35	268	102	56	108	56	181	223
		22年	289	45	244	68	30	64	117	124	142
羽黒 地域	割合	平成17年	100.0	4.2	32.4	12.3	6.8	13.1	6.8	21.9	27.0
		22年	100.0	15.6	84.4	23.5	10.4	22.1	40.5	42.9	49.1
櫛引 地域	実数	平成17年	629	37	285	74	63	63	107	111	217
		22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
櫛引 地域	割合	平成17年	100.0	5.9	45.3	11.8	10.0	10.0	17.0	17.6	34.5
		22年	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日 地域	実数	平成17年	447	21	235	42	27	73	26	112	182
		22年	114	9	106	26	16	31	52	53	78
朝日 地域	割合	平成17年	100.0	4.7	52.6	9.4	6.0	16.3	5.8	25.1	40.7
		22年	100.0	7.9	93.0	22.8	14.0	27.2	45.6	46.5	68.4
温海 地域	実数	平成17年	346	12	257	211	137	179	-	162	194
		22年	227	25	202	167	106	137	21	143	162
温海 地域	割合	平成17年	100.0	3.5	74.3	61.0	39.6	51.7	-	46.8	56.1
		22年	100.0	11.0	89.0	73.6	46.7	60.4	9.3	63.0	71.4
市全 域	実数	平成17年	4,998	217	2,838	621	447	672	694	1,093	2,401
		22年	1,993	158	1,836	453	265	431	1,063	733	1,126
市全 域	割合	平成17年	100.0	4.3	56.8	12.4	8.9	13.4	13.9	21.9	48.0
		22年	100.0	7.9	92.1	22.7	13.3	21.6	53.3	36.8	56.5

(2) 水稲作作業を受託した経営体数(家族経営)

表-20 水稲作作業を受託した経営体数 農業経営体(家族経営)

単位: 経営体、%

区分	水稲作付 経営体数	全作業受託	作業別に受託した経営体数						
			育苗	耕起・ 代かき	田植	防除	稲刈り ・脱穀	乾燥・ 調整	
鶴岡 地域	平成12年	2,110	102	130	135	165	40	186	67
	17年	1,888	51	82	86	105	20	107	39
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島 地域	平成12年	988	48	65	82	90	12	130	64
	17年	861	40	46	51	52	2	74	43
	22年	693	33	47	45	54	6	73	47
羽黒 地域	平成12年	927	59	56	70	81	16	115	48
	17年	827	48	46	46	69	6	97	35
	22年	728	23	50	52	65	10	95	45
櫛引 地域	平成12年	706	40	39	60	51	14	67	29
	17年	629	19	29	51	42	2	53	21
	22年	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日 地域	平成12年	532	10	14	15	20	2	35	16
	17年	447	8	12	13	18	1	20	11
	22年	308	3	13	10	12	3	18	16

単位:経営体、%

区分	水稲作付 経営体数	全作業受託	作業別に受託した経営体数							
			育 苗	耕 起 ・ 代 か き	田 植	防 除	稲刈り ・ 脱 穀	乾 燥 ・ 調 製		
温 海 地 域	平成 12年	486	4	61	50	56	5	58	39	
	17年	346	4	9	25	20	2	33	29	
	22年	310	6	24	35	37	7	38	40	
市 全 域	平成 12年	5,749	263	365	412	463	89	591	263	
	17年	4,998	170	224	272	306	33	384	178	
	22年	3,844	103	244	257	301	59	354	219	
	割 合 %	平成12年	100.0	4.6	6.3	7.2	8.1	1.5	10.3	4.6
		17年	100.0	3.4	4.5	5.4	6.1	0.7	7.7	3.6
22年		100.0	2.7	6.3	6.7	7.8	1.5	9.2	5.7	

平成22年の「水稲作付経営体数」については、[Ⅲ]農業経営隊(家族経営) 2土地 (1)経営耕地の状況 稲を作った田経営体数より

IV販売農家

1 家族農業経営

(1) 農業労働力保有状態別農家数

販売農家 4,538 戸について、専従者のある農家数は平成 17 年に比べ実数で 87 戸(3.0%)減少しているものの構成比では 8.6 ポイント増加している。また、65 歳未満の専従者がいる農家数は実数では 76 戸(3.6%)減少しているものの構成比では 6.1 ポイント増加している。同様に 60 歳未満の男子専従者がいる農家数は 171 戸(11.1%)減少、構成比では 1.8 ポイント増となっている。

地域別に専従者のある農家数をみると、平成 17 年と比べ羽黒地域で 55 戸(11.5%)増加し、構成比でも 14.2 ポイント増、温海地域では 27 戸(27.1%)増、構成比で 14.3 ポイント増となっている。(表-21)

表-21 農業労働力保有状態別農家数 (販売農家)

単位:戸、%

区 分	平成17年		平成22年		増減率%	
	実 数	構成比%	実 数	構成比%		
鶴 岡 地 域	販売農家数	1,993	100.0	1,635	100.0	△ 18.0
	専従者 あり	1,232	61.8	×	×	×
	65歳未満の専従者	928	46.6	×	×	×
	60歳未満の男子専従者	675	33.9	×	×	×
	専従者 なし	761	38.2	×	×	×
藤 島 地 域	販売農家数	892	100.0	717	100.0	△ 19.6
	専従者 あり	500	56.1	475	66.2	△ 5.0
	65歳未満の専従者	369	41.4	354	49.4	△ 4.1
	60歳未満の男子専従者	270	30.3	234	32.6	△ 13.3
	専従者 なし	392	43.9	242	33.8	△ 38.3
羽 黒 地 域	販売農家数	902	100.0	793	100.0	△ 12.1
	専従者 あり	479	53.1	534	67.3	11.5
	65歳未満の専従者	370	41.0	396	49.9	7.0
	60歳未満の男子専従者	277	30.7	269	33.9	△ 2.9
	専従者 なし	423	46.9	259	32.7	△ 38.8
櫛 引	販売農家数	729	100.0	646	100.0	△ 11.4
	専従者 あり	410	56.2	×	×	×
	65歳未満の専従者	300	41.2	×	×	×
	60歳未満の男子専従者	214	29.4	×	×	×
	専従者 なし	319	43.8	×	×	×

単位:戸、%

区 分		平成17年		平成22年		増減率%
		実 数	構成比%	実 数	構成比%	
朝日地域	販売農家数	532	100.0	426	100.0	△ 19.9
	専従者あり	162	30.5	148	34.7	△ 8.6
	65歳未満の専従者	96	18.0	93	21.8	△ 3.1
	60歳未満の男子専従者	69	13.0	44	10.3	△ 36.2
	専従者なし	370	69.5	278	65.3	△ 24.9
温海地域	販売農家数	396	100.0	321	100.0	△ 18.9
	専従者あり	100	25.3	127	39.6	27.0
	65歳未満の専従者	59	14.9	65	20.2	10.2
	60歳未満の男子専従者	29	7.3	35	10.9	20.7
	専従者なし	296	74.7	194	60.4	△ 34.5
市全域	販売農家数	5,444	100.0	4,538	100.0	△ 16.6
	専従者あり	2,883	53.0	2,796	61.6	△ 3.0
	65歳未満の専従者	2,122	39.0	2,046	45.1	△ 3.6
	60歳未満の男子専従者	1,534	28.2	1,363	30.0	△ 11.1
	専従者なし	2,561	47.0	1,742	38.4	△ 32.0

(2) 主副業別農家数

販売農家を主副業別にみると、主業農家(農家所得の50%以上が農業所得で65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家)は1,393戸(全体に占める割合30.7%)で、平成17年に比べ378戸21.3%減少している。準主業農家(農外所得が50%以上で65歳未満の農業従事60日以上の方がいる農家)は1,642戸(同36.2%)で平成17年に比べ207戸11.2%、同様に副業的農家(65歳未満の農業従事60日以上の方がいない農家)は1,503戸(同33.1%)で、平成17年に比べ321戸17.6%それぞれ減少している。

地域別にみた場合では、朝日地域で主業農家が増加、羽黒地域で準主業農家が増加している。(図-2,表-22)

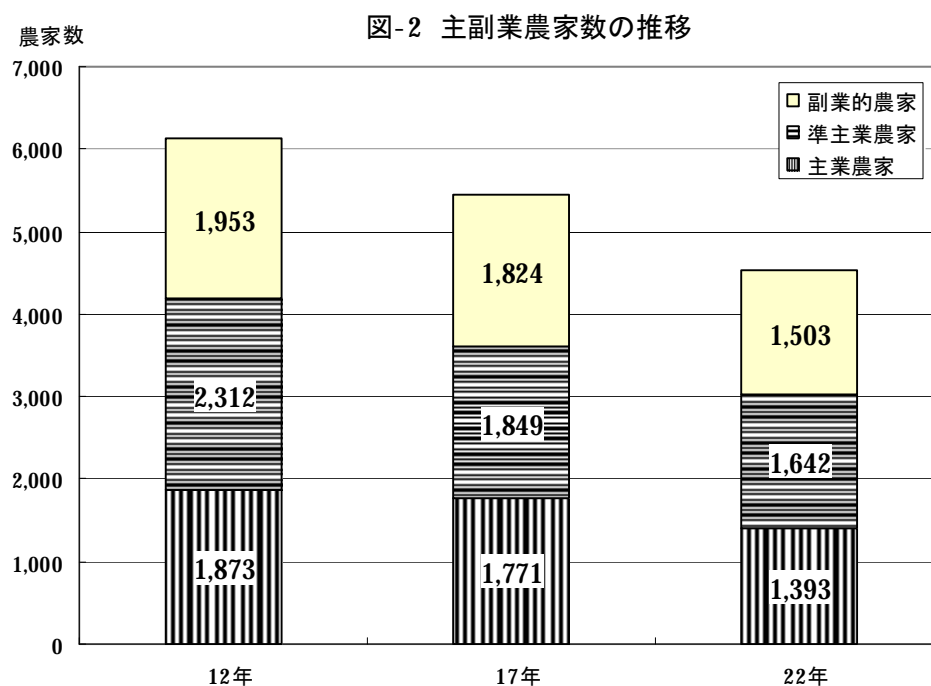


表-22 主副業別農家数 (販売農家)

単位:戸、%

区 分		農家数(販売農家)				対前回増減率%			構成比%		
		総数	主業農家	準主業農家	副業的農家	主業農家	準主業農家	副業的農家	主業農家	準主業農家	副業的農家
鶴岡地域	平成12年	2,187	862	839	486	△ 19.4	11.3	△ 18.3	39.4	38.4	22.2
	17年	1,993	799	618	576	△ 7.3	△ 26.3	18.5	40.1	31.0	28.9
	22年	1,635	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島地域	平成12年	1,014	378	378	258	△ 33.8	24.8	△ 0.4	37.3	37.3	25.4
	17年	892	356	287	249	△ 5.8	△ 24.1	△ 3.5	39.9	32.2	27.9
	22年	717	267	241	209	△ 25.0	△ 16.0	△ 16.1	37.2	33.6	29.1
羽黒地域	平成12年	981	319	377	285	△ 33.3	13.9	0.7	32.5	38.4	29.1
	17年	902	289	332	281	△ 9.4	△ 11.9	△ 1.4	32.0	36.8	31.2
	22年	793	231	340	222	△ 20.1	2.4	△ 21.0	29.1	42.9	28.0
櫛引地域	平成12年	799	219	337	243	△ 34.4	15.8	0.4	27.4	42.2	30.4
	17年	729	231	269	229	5.5	△ 20.2	△ 5.8	31.7	36.9	31.4
	22年	646	x	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日地域	平成12年	604	51	237	316	△ 32.0	△ 10.6	△ 5.4	8.4	39.2	52.3
	17年	532	47	240	245	△ 7.8	1.3	△ 22.5	8.8	45.1	46.1
	22年	426	49	163	214	4.3	△ 32.1	△ 12.7	11.5	38.3	50.2
温海地域	平成12年	553	44	144	365	△ 30.2	△ 20.9	△ 1.6	8.0	26.0	66.0
	17年	396	49	103	244	11.4	△ 28.5	△ 33.2	12.4	26.0	61.6
	22年	321	37	92	192	△ 24.5	△ 10.7	△ 21.3	11.5	28.7	59.8
市全域	平成12年	6,138	1,873	2,312	1,953	△ 27.7	8.7	△ 6.3	30.5	37.7	31.8
	17年	5,444	1,771	1,849	1,824	△ 5.4	△ 20.0	△ 6.6	32.5	34.0	33.5
	22年	4,538	1,393	1,642	1,503	△ 21.3	△ 11.2	△ 17.6	30.7	36.2	33.1

(3) 専兼業別農家数

販売農家を専兼業別にみると、専業農家は 577 戸(全体に占める割合 12.7%)で平成 17 年に比べ 114 戸増加している。第一種兼業農家は 1,187 戸(同 26.2%)で平成 17 年に比べ 471 戸、第二種兼業農家は 2,774 戸(同 61.1%)で平成 17 年に比べ 549 戸それぞれ減少している。

地域別にみた場合では、朝日地域、温海地域では第二種兼業農家が占める割合が他の地域に比べ高い率となっている。(図-3、表-23)

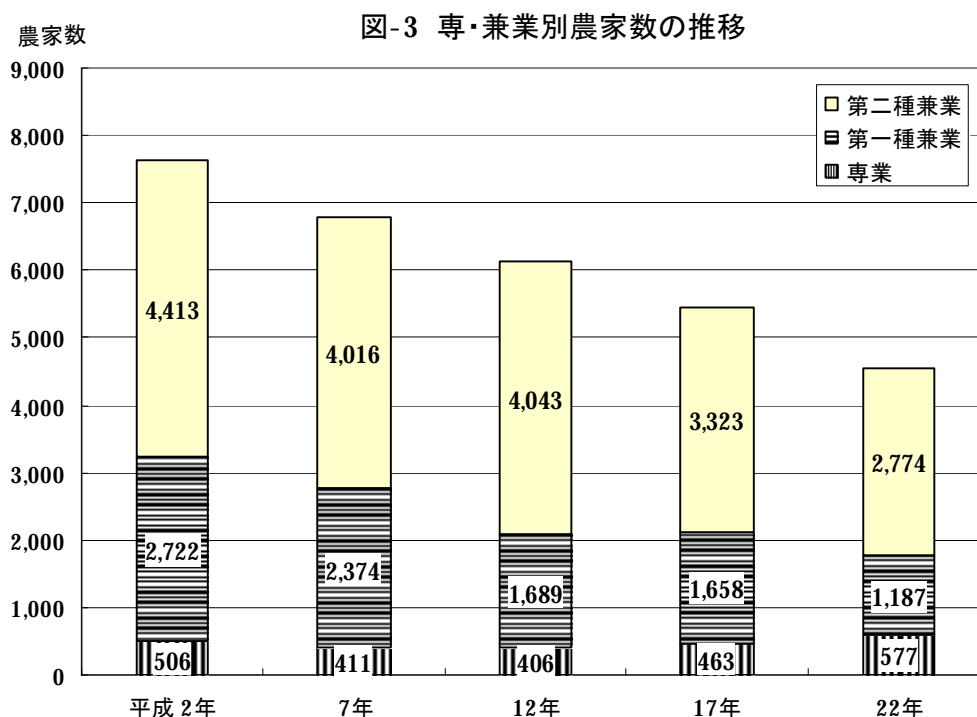


表-23 専・兼業別農家の推移 (販売農家)

単位:戸、%

区 分		農家数			構成比%		
		専業	第一種兼業	第二種兼業	専業	第一種兼業	第二種兼業
鶴岡地域	平成 2年	255	1,070	1,405	9.3	39.2	51.5
	7年	228	899	1,292	9.4	37.2	53.4
	12年	197	726	1,264	9.0	33.2	57.8
	17年	214	712	1,067	10.7	35.7	53.5
	22年	x	x	x	x	x	x
藤島地域	平成 2年	87	645	563	6.7	49.8	43.5
	7年	64	531	538	5.6	46.9	47.5
	12年	56	365	593	5.5	36.0	58.5
	17年	69	350	473	7.7	39.2	53.0
	22年	70	254	393	9.8	35.4	54.8
羽黒地域	平成 2年	84	537	579	7.0	44.8	48.3
	7年	46	477	569	4.2	43.7	52.1
	12年	54	306	621	5.5	31.2	63.3
	17年	67	279	556	7.4	30.9	61.6
	22年	96	189	508	12.1	23.8	64.1
櫛引地域	平成 2年	41	358	551	4.3	37.7	58.0
	7年	30	322	515	3.5	37.1	59.4
	12年	31	211	557	3.9	26.4	69.7
	17年	44	231	454	6.0	31.7	62.3
	22年	x	x	x	x	x	x
朝日地域	平成 2年	11	36	676	1.5	5.0	93.5
	7年	13	76	585	1.9	11.3	86.8
	12年	16	52	536	2.6	8.6	88.7
	17年	30	46	456	5.6	8.6	85.7
	22年	49	44	333	11.5	10.3	78.2
温海地域	平成 2年	28	76	639	3.8	10.2	86.0
	7年	30	69	517	4.9	11.2	83.9
	12年	52	29	472	9.4	5.2	85.4
	17年	39	40	317	9.8	10.1	80.1
	22年	49	37	235	15.3	11.5	73.2
市 全 域	平成 2年	506	2,722	4,413	6.6	35.6	57.8
	7年	411	2,374	4,016	6.0	34.9	59.1
	12年	406	1,689	4,043	6.6	27.5	65.9
	17年	463	1,658	3,323	8.5	30.5	61.0
	22年	577	1,187	2,774	12.7	26.2	61.1

2 家族農業経営の世帯員

(1) 農家人口

販売農家の農家人口は21,959人(男10,763人、女11,196人)で、平成17年と比べ5,795人20.9%減少している。年齢階層別でみた場合では、「14歳以下」の階層は平成17年に比べ991人27.2%、「15～29歳」の階層では1,354人30.1%、「30～49歳」の階層では1,656人27.8%それぞれ減少している。(図-4,表-24)

図-4 年齢階層別農家人口

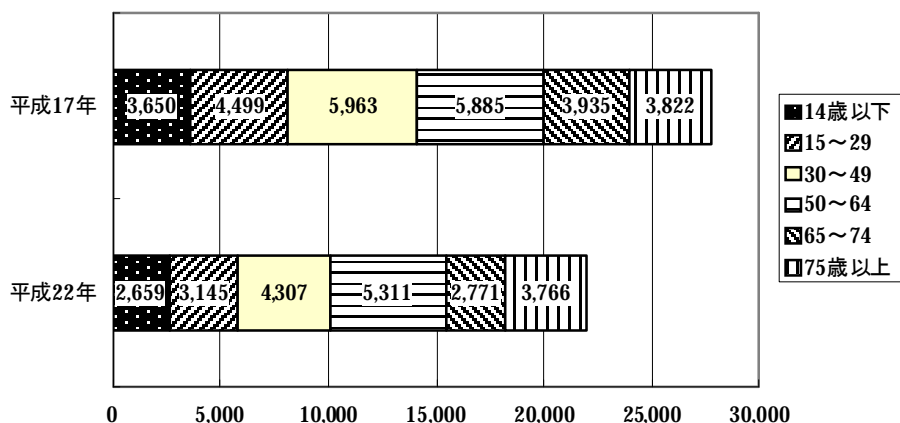


表-24 男女別・年齢階層別農家人口 (販売農家)

単位: 人、%

区分		総数	14歳以下	15~29	30~49	50~64	65~74	75歳以上	
鶴岡地域	男	平成17年	4,930	689	884	1,096	1,101	642	518
		22年	x	x	x	x	x	x	x
	女	平成17年	5,287	639	858	1,143	1,027	781	839
		22年	x	x	x	x	x	x	x
	計	平成17年	10,217	1,328	1,742	2,239	2,128	1,423	1,357
		22年	x	x	x	x	x	x	x
藤島地域	男	平成17年	2,224	277	390	507	507	317	226
		22年	1,727	209	267	366	440	217	228
	女	平成17年	2,377	316	347	510	465	356	383
		22年	1,771	207	241	336	415	222	350
	計	平成17年	4,601	593	737	1,017	972	673	609
		22年	3,498	416	508	702	855	439	578
羽黒地域	男	平成17年	2,201	299	372	489	524	268	249
		22年	1,885	240	288	392	502	212	251
	女	平成17年	2,362	302	363	490	467	356	384
		22年	1,927	222	249	363	450	252	391
	計	平成17年	4,563	601	735	979	991	624	633
		22年	3,812	462	537	755	952	464	642
櫛引地域	男	平成17年	1,899	290	329	406	409	267	198
		22年	x	x	x	x	x	x	x
	女	平成17年	1,978	238	301	415	385	314	325
		22年	x	x	x	x	x	x	x
	計	平成17年	3,877	528	630	821	794	581	523
		22年	x	x	x	x	x	x	x
朝日地域	男	平成17年	1,296	168	223	264	312	164	165
		22年	958	119	142	184	252	118	143
	女	平成17年	1,404	176	215	281	270	199	263
		22年	1,039	114	149	167	238	128	243
	計	平成17年	2,700	344	438	545	582	363	428
		22年	1,997	233	291	351	490	246	386
温海地域	男	平成17年	899	132	120	196	215	136	100
		22年	699	98	88	137	162	119	86
	女	平成17年	897	124	97	166	203	135	172
		22年	712	99	75	138	153	112	135
	計	平成17年	1,796	256	217	362	418	271	272
		22年	1,411	197	163	275	315	231	221

単位:人、%

区 分		総数	14歳以下	15～29	30～49	50～64	65～74	75歳以上	
市 全 域	男	平成17年	13,449	1,855	2,318	2,958	3,068	1,794	1,456
		22年	10,763	1,374	1,647	2,209	2,785	1,286	1,462
	女	平成17年	14,305	1,795	2,181	3,005	2,817	2,141	2,366
		22年	11,196	1,285	1,498	2,098	2,526	1,485	2,304
	計	平成17年	27,754	3,650	4,499	5,963	5,885	3,935	3,822
		22年	21,959	2,659	3,145	4,307	5,311	2,771	3,766
全 域 構 成 比 %	男	平成17年	100.0	13.8	17.2	22.0	22.8	13.3	10.8
		22年	100.0	12.8	15.3	20.5	25.9	11.9	13.6
	女	平成17年	100.0	12.5	15.2	21.0	19.7	15.0	16.5
		22年	100.0	11.5	13.4	18.7	22.6	13.3	20.6
	計	平成17年	100.0	13.2	16.2	21.5	21.2	14.2	13.8
		22年	100.0	12.1	14.3	19.6	24.2	12.6	17.2

(2) 農家世帯員の就業状態

販売農家の満15歳以上の世帯員の就業状況をみると、就業人口は19,979人(全体に占める割合82.9%)で平成12年に比べ2,288人(10.3%)減少している。また、就業人口のうち自営農業だけに従事した者は7,019人(同29.1%)で、平成12年に比べ1,330人(15.9%)、自営農業と他の仕事に従事した者は10,161人(同42.2%)で、平成12年に比べ1,114人(9.9%)それぞれ減少している。

(表-25)

表-25 世帯員の就業状況 その1 (販売農家)

単位:人、%

区 分	15歳以上の 世帯員総数	就業人口				学生・その他 (H17 非就業 人口)	
		計	自営農業が主 (H17 自営 農業だけ に従事)	勤務が主 (H17 自営農 業と他の仕事 に従事)	農業以外の自 営業が主/主 に家事・育児 (H17 その他 の仕事だけに 従事)		
鶴 岡	平成17年	8,889	7,454	2,931	3,482	1,041	1,435
	22年	x	x	x	x	x	x
藤 島	平成17年	4,008	3,314	1,228	1,591	495	694
	22年	3,082	2,492	979	1,207	306	590
羽 黒	平成17年	3,962	3,233	1,120	1,665	448	729
	22年	3,350	2,706	1,023	1,369	314	644
櫛 引	平成17年	3,349	2,786	994	1,479	313	563
	22年	x	x	x	x	x	x
朝 日	平成17年	2,356	1,917	447	1,183	287	439
	22年	1,764	1,403	451	791	166	356
温 海	平成17年	1,540	1,275	299	761	215	265
	22年	1,214	992	298	500	194	222
全 域	平成17年	24,104	19,979	7,019	10,161	2,799	4,125
	22年	19,300	15,572	6,165	7,514	1,893	3,728
比 構 成	平成17年	100.0	82.9	29.1	42.2	11.6	17.1
	22年	100.0	80.7	31.9	38.9	9.8	19.3

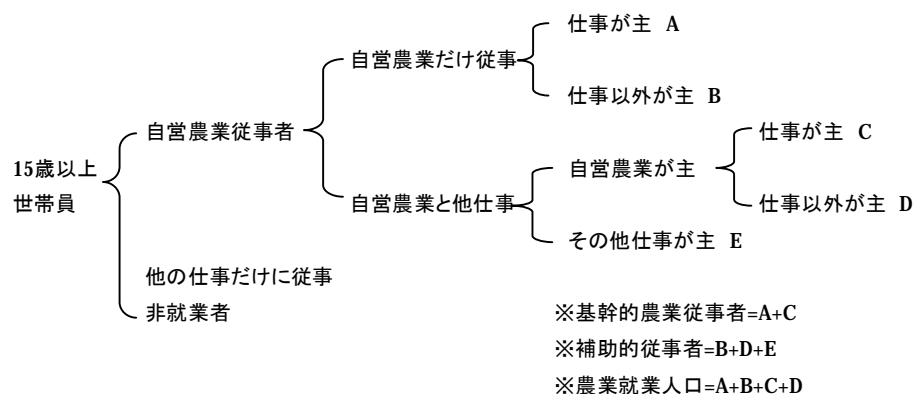
自営農業従事者14,301人のうち農業就業人口は7,864人(販売農家15歳以上人口に占める割合40.7%)で、平成17年に比べ1,852人(19.1%)減少している。一方、農業就業人口のうち基幹的農業従事者は6,155人(同31.9%)で、平成17年に比べ341人(5.2%)減少し、補助的従事者は8,146人(同42.2%)で、平成17年に比べ2,538人(23.8%)減少している。(表-26)

表-26 世帯員の就業状況 その2 (販売農家)

単位:人、%

区 分		自営農業従事者	基幹的農 業従事者	補助的従事者	農業就業人口
鶴 岡	平成17年	6,413	2,830	3,583	3,913
	22年	x	x	x	x
藤 島	平成17年	2,819	1,064	1,755	1,630
	22年	2,346	719	1,627	1,292
羽 黒	平成17年	2,785	1,034	1,751	1,535
	22年	2,508	1,023	1,485	1,430
櫛 引	平成17年	2,473	882	1,591	1,361
	22年	x	x	x	x
朝 日	平成17年	1,630	394	1,236	740
	22年	1,215	450	765	601
温 海	平成17年	1,060	292	768	537
	22年	828	294	534	383
全 域	平成17年	17,180	6,496	10,684	9,716
	22年	14,301	6,155	8,146	7,864
比構 %成	平成17年	71.3	26.9	44.3	40.3
	22年	74.1	31.9	42.2	40.7

※構成比は各年市全域の農家人口15歳以上世帯員に占める割合



自営農業従事者を農作業への従事日数別にみても、最も多い階層は年間「29日以下」の層で従事者は4,496人(全体に占める割合31.4%)となっている。また、平成17年と比べるとすべての階層で減少し、合計では2,879人(16.8%)減少している。(表-27)

表-27 自営農業の従事日数別農業従事者数（販売農家）

単位：人、%

区 分		総 数	29日以下	30～59	60～99	100～149	150～199	200～249	250日以上	
鶴岡地域	男	平成17年	3,380	796	393	498	352	348	367	626
		22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	女	平成17年	3,033	1,064	387	310	258	260	271	483
		22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	計	平成17年	6,413	1,860	780	808	610	608	638	1,109
		22年	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島地域	男	平成17年	1,577	415	186	234	201	187	161	193
		22年	1,296	340	146	134	147	156	151	222
	女	平成17年	1,242	536	180	153	119	87	71	96
		22年	1,050	479	159	109	81	100	63	59
	計	平成17年	2,819	951	366	387	320	274	232	289
		22年	2,346	819	305	243	228	256	214	281
羽黒地域	男	平成17年	1,526	386	215	237	186	172	155	175
		22年	1,376	315	161	158	167	178	144	253
	女	平成17年	1,259	521	185	148	119	119	89	78
		22年	1,132	463	172	133	107	102	78	77
	計	平成17年	2,785	907	400	385	305	291	244	253
		22年	2,508	778	333	291	274	280	222	330
櫛引地域	男	平成17年	1,301	345	176	199	144	131	120	186
		22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	女	平成17年	1,172	444	181	144	118	96	64	125
		22年	x	x	x	x	x	x	x	x
	計	平成17年	2,473	789	357	343	262	227	184	311
		22年	x	x	x	x	x	x	x	x
朝日地域	男	平成17年	898	279	166	185	112	73	43	40
		22年	658	184	129	117	83	43	36	66
	女	平成17年	732	373	129	98	71	30	18	13
		22年	557	250	120	72	44	29	21	21
	計	平成17年	1,630	652	295	283	183	103	61	53
		22年	1,215	434	249	189	127	72	57	87
温海地域	男	平成17年	612	241	112	97	65	49	19	29
		22年	481	147	92	73	45	48	33	43
	女	平成17年	448	242	76	39	35	26	14	16
		22年	347	164	61	35	31	21	12	23
	計	平成17年	1,060	483	188	136	100	75	33	45
		22年	828	311	153	108	76	69	45	66
市全域	男	平成17年	9,294	2,462	1,248	1,450	1,060	960	865	1,249
		22年	7,743	1,868	1,006	896	902	984	777	1,310
	女	平成17年	7,886	3,180	1,138	892	720	618	527	811
		22年	6,558	2,628	1,030	659	591	590	455	605
	計	平成17年	17,180	5,642	2,386	2,342	1,780	1,578	1,392	2,060
		22年	14,301	4,496	2,036	1,555	1,493	1,574	1,232	1,915
全域構成比%	男	平成17年	100.0	26.5	13.4	15.6	11.4	10.3	9.3	13.4
		22年	100.0	24.1	13.0	11.6	11.6	12.7	10.0	16.9
	女	平成17年	100.0	40.3	14.4	11.3	9.1	7.8	6.7	10.3
		22年	100.0	40.1	15.7	10.0	9.0	9.0	6.9	9.2
	計	平成17年	100.0	32.8	13.9	13.6	10.4	9.2	8.1	12.0
		22年	100.0	31.4	14.2	10.9	10.4	11.0	8.6	13.4

(3) 農業就業人口の状態

農業就業人口を年齢階層別にみると、最も就業者の多い階層は「70歳以上」の層で3,172人(全体に占める割合は40.3%)、平成17年と比べ377人(10.6%)減少している。他の階層についてもきなみ減少している。(表-28)

表-28 年齢階層別農業就業人口（販売農家）

単位：人、%

区分	従事者数		増減率% (平成17→22)	区分	従事者数		増減率% (平成17→22)		
	平成17年	平成22年			平成17年	平成22年			
鶴岡地域	15～19歳	109	x	朝日地域	15～19歳	25	18	△ 28.0	
	20～29歳	116	x		20～29歳	14	10	△ 28.6	
	30～39歳	145	x		30～39歳	5	11	120.0	
	40～49歳	396	x		40～49歳	25	17	△ 32.0	
	50～59歳	780	x		50～59歳	115	81	△ 29.6	
	60～69歳	1,020	x		60～69歳	211	189	△ 10.4	
	70歳以上	1,347	x		70歳以上	345	275	△ 20.3	
藤島地域	15～19歳	54	18	△ 66.7	温海地域	15～19歳	15	5	△ 66.7
	20～29歳	27	32	18.5		20～29歳	10	3	△ 70.0
	30～39歳	28	35	25.0		30～39歳	9	8	△ 11.1
	40～49歳	118	55	△ 53.4		40～49歳	20	10	△ 50.0
	50～59歳	340	264	△ 22.4		50～59歳	70	56	△ 20.0
	60～69歳	481	363	△ 24.5		60～69歳	185	125	△ 32.4
	70歳以上	582	525	△ 9.8		70歳以上	228	176	△ 22.8
羽黒地域	15～19歳	37	43	16.2	市全域	15～19歳	296	166	△ 43.9
	20～29歳	23	32	39.1		20～29歳	221	187	△ 15.4
	30～39歳	52	35	△ 32.7		30～39歳	275	266	△ 3.3
	40～49歳	110	77	△ 30.0		40～49歳	768	427	△ 44.4
	50～59歳	332	271	△ 18.4		50～59歳	1,884	1,506	△ 20.1
	60～69歳	439	390	△ 11.2		60～69歳	2,723	2,140	△ 21.4
	70歳以上	542	582	7.4		70歳以上	3,549	3,172	△ 10.6
櫛引地域	15～19歳	56	x	x					
	20～29歳	31	x	x					
	30～39歳	36	x	x					
	40～49歳	99	x	x					
	50～59歳	247	x	x					
	60～69歳	387	x	x					
	70歳以上	505	x	x					

V 林業経営体

林業経営体は市全域で 892 経営体となり、そのうち法人化している経営体は 31 経営体、地方公共団体・財産区は 3 経営体、法人化していない経営体は 859 経営体となっている。（表-29）

表-29 組織形態別経営体数（林業総数）

単位：経営体

区分	計	小計	法人化している				地方公共団体・財産区	法人化していない
			農事組合法人	会社	各種団体	その他法人		
鶴岡地域	221	x	x	x	x	x	x	x
藤島地域	14	x	x	x	x	x	x	x
羽黒地域	12	x	x	x	x	x	x	x
櫛引地域	6	-	-	-	-	-	-	6
朝日地域	495	5	-	2	-	3	1	489
温海地域	144	7	-	1	6	-	1	136
市全域	892	31	-	6	16	9	3	858

林業経営体を保有山林面積規模別でみると、最も経営体の多い階層は「3～5ha」で 298 経営体(全体に占める割合は 33.4%)、次に「5～10ha」で 290 経営体(同 32.5%)となっている。

地域別では、朝日地域の経営体数は 495 経営体(市全域に占め割合 55.5%)、保有山林面積は 647,814a(同 42.0%)となっている。(表-30)

表-30 保有山林面積規模別経営体、面積 (林業総数)

単位:経営体、a、%

区分		計	保有山林 な	3ha未満	3~5ha	5~10	10~20	20~30	30~50	50~100	100~ 500	500~ 1,000	1,000ha 以上
鶴岡	経営体	221	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	面積	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
藤島	経営体	14	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	面積	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
羽黒	経営体	12	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
	面積	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
櫛引	経営体	6	-	-	4	2	-	-	-	-	-	-	-
	面積	2,457	-	-	1,200	1,257	-	-	-	-	-	-	-
朝日	経営体	495	-	-	189	162	95	22	21	5	-	-	1
	面積	647,814	-	-	70,245	109,961	121,174	49,461	70,833	34,640	-	-	191,500
温海	経営体	144	-	-	31	40	33	14	12	9	5	-	-
	面積	312,986	-	-	11,355	27,265	41,864	31,628	43,237	51,448	106,189	-	-
市全域	経営体	892	1	-	298	290	171	56	41	26	6	1	2
	面積	1,542,116	-	-	110,813	196,726	219,923	126,150	148,385	162,991	140,228	77,400	359,500
	経営体構成比	100.0	0.1	-	33.4	32.5	19.2	6.3	4.6	2.9	0.7	0.1	0.2
	面積構成比	100.0	-	-	7.2	12.8	14.3	8.2	9.6	10.6	9.1	5.0	23.3